

東山和紙の普及と継承に貢献



平成27年度市勢功労者
鈴木英一さん
73歳、東山町長坂

産業功労

1976年から現在まで40年間にわたり、東山地域に伝わる東山和紙の和紙職人として伝統工芸の振興に貢献しました。

鈴木さんが漉く和紙は、平泉町の中尊寺に納められ、各種表彰状や卒業証書にも使われています。

鈴木さんは「つらい作業もありますが、納得のいく紙ができたときの満足感は格別」と、紙づくりのやりがいを話します。

「何とか伝統を守ってきました。先人が伝えてきたもの。後継者を残したい」と願っています。

「合唱のまち・一関」の形成に貢献



平成27年度市勢功労者
阿部興紀さん
76歳、桜木町

教育文化功労

2007年から13年まで「ミュージカル平泉」上演実行委員長を務め、国内外で上演。平泉の世界文化遺産登録へ大きく貢献しました。

1974年、県内初開催の「いちのせき第九演奏会」、90年の「東日本合唱祭」初公演から運営に携わり、幾度も実行委員長に就任。また、2014年から一関合唱連合会会長を務めるなど「合唱のまち・一関」の形成に尽力しました。阿部さんは「好きな音楽で世の中の役に立てればと、仲間と始めた活動。目指すは『心豊かで美しいまち』。合唱の力が一助になればうれしい」と話しました。

〔巻頭スペシャル〕

平成27年度

一関市 市勢功労者表彰

市勢功労者表彰は、公共の福祉と市勢の進展に尽くし、教育文化、産業振興、民生などの分野で功績が顕著な市民を表彰します。今年、市勢の発展に尽力した9人が表彰を受けます。

健康増進活動の推進に貢献



平成27年度市勢功労者
阿部弘子さん
78歳、巖美町

民生功労

2007年から今年3月まで市保健推進委員連絡協議会会長を務め、地域保健の推進と公衆衛生の向上に貢献しました。

99年から今年3月まで市保健推進委員。2001年から今年3月まで岩手県保健推進委員等代表者協議会会長を務め、県内の保健推進委員の資質の向上に力を尽くしました。

阿部さんは「市民の皆さんが健康でいられる地域をつくりたい」と思い活動してきた」と振り返り「支えてくれた地域の皆さんや職員のおかげ」と感謝しています。

農協の運営と地域農業の発展に貢献



平成27年度市勢功労者
鈴木昭男さん
81歳、東山町長坂

産業功労

2005年から14年までいわい東農業協同組合代表理事組合長。14年から今年5月までいわて平泉農業協同組合代表理事組合長を務め、地域農業の発展に貢献しました。

高校卒業後、64年間にわたって農協に務め、3度の農協合併に立ち会いました。

鈴木さんは「二宮尊徳の報徳精神が私の人生哲学」ときっぱり。いわて平泉農協には「時代が変わっても農家の所得向上と生活安定という責務を果たしてほしい」と願い「支えてくれた役職員に感謝している」と話しました。

女性団体の連携強化と男女共同参画に貢献



平成27年度市勢功労者
藤野宣子さん
83歳、千厩町千厩

教育文化功労

1993年から97年まで千厩町教育委員会の社会教育指導員。98年から2007年まで千厩地区婦人会会長。また、98年から2010年まで千厩町婦人協議会会長を務め、女性の社会参加活動に尽力しました。

特にも、08年4月から09年3月まで一関市地域婦人団体協議会連合会の会長として女性団体の連携強化に取り組みました。

藤野さんは「女性の社会的・経済的な自立を促し、男女の立場が平等な社会を目指して活動してきました」と目を細めました。

自主財源である市税の確保に貢献



平成27年度市勢功労者
阿部睦さん
83歳、五十人町

自治功労

2006年から今年6月まで市納税貯蓄組合連合会会長を務め、市の自主財源である市税の収納率の向上に貢献しました。

1997年から今年7月まで一関17区納税貯蓄組合長。2000年から05年まで、旧一関市の納税貯蓄組合連合会会長も務めました。構成する組合の組織の強化と自主納税、納期内納付の啓発に務めました。

阿部さんは「税はまちづくりの基礎」と語り、受賞について「組合員、職員、近隣の皆さんの理解と協力のおかげです」と感謝しています。

農業共済組合の運営と地域農業の発展に貢献



平成27年度市勢功労者
鈴木長寿さん
79歳、赤荻

産業功労

2000年から今年3月まで磐井農業共済組合組合長理事を務め、農業災害補償法に基づく農業経営の安定に力を尽くしました。

1996年から99年まで一関地方農業共済組合組合長理事。2006年から14年まで岩手県農業共済組合連合会会長理事。12年から14年まで全国農業共済協会副会長も務めました。

鈴木さんは県下一組合となった農業共済組合に「農家に寄り添う組合であってほしい」と願い「先輩や同僚、そして職員に支えてもらった」と感謝しています。

学校保健の発展と子供の健康増進に献身



平成27年度市勢功労者
杉内愛さん
79歳、田村町

教育文化功労

岩手県立磐井病院小児科を経て、1969年から現在まで昭和病院小児科に勤務。乳幼児健診や予防接種など地域医療の充実に努めたほか、休日当番医制運営事業や病院群輪番制病院運営事業の当番医院として地域救急医療の確保にも寄与しています。

70年には一関市医師会に入会し、地域医療体制の確立にも貢献しています。

杉内さんは「地域の子供たちの笑顔を見るのが何よりの喜び。理解ある家族が支えてくれました」と感謝しています。

監査機能の充実と強化に尽力



平成27年度市勢功労者
小野寺興輝さん
73歳、東山町田河津

自治功労

2005年から14年まで市代表監査委員として、監査機能の強化と健全な行政運営の維持に貢献しました。

小野寺さんは「監査は、事務が正しく行われているかをチェックする機能。ポイントを整理しながら進めた」と、合議制を基本とする監査を着実にを行いました。

「国税局職員時代から、経理、財務に携わってきた」と感慨深げに話し「委員として務められたのは、互いに協議しながら進めてきた歴代の監査委員と事務局の職員のおかげです」と感謝しています。